

この『生きがい通信』は、兵庫県生きがい創造協会本部の事業や県内各地の高齢者大学の諸事業、各施設の情報をお知らせしています。

兵庫県生きがい創造協会は、

“今かがやく、
あなたのライフステージ”

を応援します

ごあいさつ

公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会

理事長 林 省吾



ようやくコロナ禍は終息し、私たちの生活にも賑わいが戻ってまいりました。改めてコロナ禍での数年間を振り返ると、非接触・非対面の生活様式の実践から電子決済、オンライン会議等のデジタル技術の活用が急速に進み、インターネット上で様々なサービスが提供される“デジタル経済”が進展しています。

リモートワークやワーケーションなど働き方が変化する中、生きがいや健康に楽しく生きることを優先する“ウェルビーイング”への志向が高まり、日常生活や経済活動に変化が見られます。

また、ウクライナやイスラエルでの軍事衝突など人道危機が拡大していますが、こうした国際情勢の悪化はエネルギーや食料価格に波及し私たちの生活を直撃しています。世界規模での気候変動も深刻で、昨夏は気象庁が観測を始めて百年余で最も暑い夏となり、深刻な健康被害や食料供給に影響が出ています。

このように、私たちを取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、人生百年が現実になった今こそ、人生の新たなステージを充実したものにするためにも“今という時代を正確に捉え、新たな時代を様々な視点で学ぶこと”が必要だと実感いたします。

生きがい創造協会では、あらゆる世代の学びを支援してまいります。

次年度から各文化会館等4施設の運営が民間に移行しますが、県民の生涯にわたる学びを応援する先導拠点として、積極的に事業を展開してまいります。

兵庫県生きがい創造協会の各施設【協会ホームページ <https://www.hyogo-ikigai.or.jp/ikigai>】

◎ 兵庫県いなみ野学園	加古川市平岡町新在家902-3	☎ 079-424-3342
◎ 生涯学習部	同上	☎ 079-424-3380
◎ ひょうごラジオカレッジ	同上	☎ 079-424-3343
◎ 阪神シニアカレッジ	宝塚市東洋町2-5	☎ 0797-26-8001
◎ 嬉野台生涯教育センター	加東市下久米1227-18	☎ 0795-44-0711
◎ 西播磨文化会館	たつの市新宮町宮内458-7	☎ 0791-75-3663
◎ 但馬文教府	豊岡市妙楽寺41-1	☎ 0796-22-4407
◎ 淡路文化会館	淡路市多賀600	☎ 0799-85-1391

トピックス

県立文化会館等の指定管理について

兵庫県では、「嬉野台生涯教育センター」「但馬文教府」「西播磨文化会館」及び「淡路文化会館」の4施設について、令和5年4月から指定管理者を公募していましたが、応募者の中から下記のとおり選定され、令和5年12月13日（水）に兵庫県議会での議決を経て、知事が指定しましたので、お知らせします。

1. 指定の期間

令和6年4月1日から令和11年3月31日まで（5年間）

2. 指定された指定管理者

【嬉野台生涯教育センター】

嬉野台生涯教育センターマネジメントグループ

（代表者）株式会社MEリゾート但馬

（構成員）一般社団法人日本体験教育研究所

株式会社東急コミュニティー



【但馬文教府】

全但バス株式会社



【西播磨文化会館】

西播磨文化会館管理運営コンソーシアム

（代表者）神姫バス株式会社

（構成員）株式会社東急コミュニティー

神姫トラストホープ株式会社



【淡路文化会館】

淡路文化会館マネジメントパートナーズ

（代表者）株式会社ワールドインテック

（構成員）株式会社クラウドイット

特定非営利活動法人

生涯学習サポート兵庫



令和6年度は「いなみ野学園」「阪神シニアカレッジ」「ひょうごラジオカレッジ」の運営を引き続き図っていくとともに、生涯学習講座の実施、公民館等社会教育施設職員等を対象とした人材育成、シニアニュースポーツの普及、生涯学習情報の発信など、あらゆる世代の生涯学習を支援する取組を充実し、全県の生涯学習先導拠点としての役割を果たしていきます。

生涯学習の推進、多様な連携・交流

1 生涯学習の総合的推進

項目	事業名
(1) 生涯学習に係る情報提供・調査研究の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ひょうごインターキャンパス（兵庫県生涯学習の広場）の運営〔協会本部〕 ・生涯学習リーダバンクの運営〔協会本部〕 ・生涯学習推進アドバイザー派遣事業の実施〔協会本部〕 ・生涯学習情報提供・相談の実施〔協会本部〕 ・生涯学習にかかる調査研究〔協会本部〕
(2) あらゆる世代の生涯学習を支援する公開講座等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習公開講座〔協会本部、いなみ野、阪神〕 ・多世代交流事業の実施〔協会本部、いなみ野〕 ・短期集中講座の実施〔協会本部、いなみ野、阪神〕 ・聴講生制度〔いなみ野、阪神〕 ・ラジオ講座番組（ひょうごラジオカレッジ）の提供〔放送大〕
(3) 生涯学習関係機関職員研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育関係職員研修〔協会本部〕

2 生涯学習に関わる多様な主体との連携・交流

- ・大学等学校教育機関との連携〔協会本部、いなみ野、阪神〕
- ・公民館等市町関係機関の連携〔協会本部〕
- ・博物館等社会教育機関の連携〔協会本部、いなみ野、阪神〕
- ・高齢者大学等関係組織との連携〔いなみ野、放送大、阪神〕
- ・広域ネットワーク組織との連携
- ・NPO、社会福祉協議会等地域活動団体との連携〔いなみ野、阪神〕
- ・学園の魅力を活かした地域住民との交流〔いなみ野〕

地域社会を支える学びの支援

3 地域社会を支える高齢者等の学びの支援

項 目	事 業 名
(1) 高齢者大学事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・いなみ野学園 (4年制大学講座、陶芸学科専修コース、大学院講座、研修生制度、学園運営等各種サポーター) ・阪神シニアカレッジ (4年制大学講座、阪神ひと・まち創造講座)
(2) ひょうごラジオカレッジ事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ひょうごラジオカレッジ(高齢者放送大学) ・ラジオカレッジサポーター
(3) 地域づくり活動の推進と支援	<ul style="list-style-type: none"> ・いなみ野学園地域活動支援センター ・阪神シニアカレッジ地域活動支援センター
(4) 高齢者の交流・健康づくり活動の広域的展開・場の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・シニアスポーツ、全国健康福祉祭(ねんりんピック) 〔協会本部〕

4 生涯学習に関わる多様な主体との連携・交流(再掲)

経営の健全性・透明性の確保

5 経営の健全性・透明性の確保

項 目	事 業 名
(1) 安定した収入の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者大学等入学者の確保、適正な受益者負担の徴収、寄付募集の推進、オープンキャンパスの開催〔いなみ野、阪神〕 ・高齢者手づくりの店、高齢者園芸センター、高齢者陶芸の村 〔協会本部〕
(2) 職員の適正配置等による運営体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の効率的な運営の推進〔協会本部、いなみ野、阪神〕
(3) 協会事業の透明性確保・広報の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・協会事業の見える化〔協会本部〕 ・マスメディアとの連携〔協会本部、いなみ野〕 ・いなみ野学園情報番組の制作・発信〔協会本部、いなみ野〕 ・ホームページの運営〔いなみ野、放送大、阪神〕
(5) 経営改善の推進	

※実施機関〔協会本部〕兵庫県生きがい創造協会 総務部・生涯学習部 〔いなみ野〕いなみ野学園
〔放送大〕高齢者放送大学 〔阪神〕阪神シニアカレッジ

各施設だより

いなみ野学園だより

地域活動促進説明会「地域活動のとびら」を開催しました

2月16日（金）、いなみ野学園地域活動支援センターの行事として、いなみ野学園卒業予定者を対象に、地域活動への理解を深め、取り組みの促進の契機となるよう、実践グループの活動紹介等を行う「地域活動促進説明会『地域活動のとびら』」が開催されました。

実践発表を行ったのは3団体。まず始めは、阪神シニアカレッジ「ひと・まち創造講座」をきっかけに、伊丹市内で未就学児と親を対象に、絵本の読み聞かせや親子体操、クラフトづくりなどの子育て広場を開催している『子育て応援隊“なでしこ”』の様々な活動が紹介されました。

次に、「平福観光ガイド協会」を中心に、平福文化と観光の会、作用山城ガイド協会、佐用町歴史的環境保存審議会でも活動している、ゆうゆう学園OBからは、江戸時代の川端土蔵群のライトアップや街並みの屋号の復活、アサギマダラ（蝶）の飛来するまちづくり等の多彩な活動が紹介されました。

そして、いなみ野学園の卒業生により平成16年に結成された『珍ちくりん劇団』からは、東播磨地域で社会福祉協議会や高齢者施設、公民館などにおいて、花笠音頭やフラダンス、傘踊り、よさこい踊りなど年平均38回の公演活動が紹介された後、劇団メンバーによる「ミュージックベル」も披露され、会場が大いに盛り上がりました。

最後に、コメンテーターである廣岡 徹氏（元兵庫教育大学大学院教授）から、各発表団体の活動への講評とともに「地域活動は、まず自身が無理なく、楽しめることが大切」などのコメントを頂きました。



「公開講座」を開催しました！

令和5年12月17日（日）。生物学者で青山学院大学教授の福岡伸一氏を講師に招き「いのちを知る～動的平衡の視点から～」をテーマに公開講座を開催しました。今回、募集定員を大きく上回る500名余の応募を頂き、当日は抽選で選ばれた約300名が熱心に聴講しました。

講演では、ご自身が子供の頃から「虫オタク」で「顕微鏡オタク」でもあったという話から始まり、大学で生物学を学んでいた時に、これからは昆虫の細胞レベルや遺伝子レベルで研究する必要があると感じて「分子生物学」に進んだこと。そして「いのちは絶え間なく入れ替わりながらも全体としては統一を保っている」という、今回のテーマでもある「いのちの動的平衡」について分かりやすく説明されました。



また、これらは、福岡氏がプロデューサーを務める大阪・関西万博のテーマ事業「いのちを知る」のメッセージにも繋がるものだと話されました。

最後には「子供の頃に好きだったものが今もずっと好きであったなら、豊かな人生を送れる…」と締めくくられました。



令和5年度「短期集中講座」6講座を開催しました

生涯学習部では、短期間の学習講座の開設に対するニーズに対応するため、平日の午後やいなみ野学園の休園日などの学舎を活用し、くらしに役立つ趣味・知識等の分野の講座や生活支援分野において活躍するため、広く県民を対象とした「短期集中講座」を、令和5年度も実施しました。

講座は、「話し方講座」「脳を活性化する！算数・数学」「剪定講習会」「はじめての園芸 入門ミニ講座」「ひょうご文学散歩」「YouTube 動画配信セミナー」の6講座で、いずれの講座も2回～4回という短期集中型で参加しやすかったこともあり、多くの方々ご参加いただきました。

どの講座も参加者から好評を得ることができ、来年度もより充実した内容で短期集中講座を実施します。

講座名	講師
藤原正美の「話し方講座」 (3日間)	藤原 正美 氏 (ラジオ関西パーソナリティ・番組ディレクター)
脳を活性化する！算数・数学 講座 (4日間)	菅生 安展 氏 (兵庫大学エクステンション・カレッジ講師、元いなみ野学園副学園長)
剪定講習会 (2日間) *兵庫県シルバー人材センター 一協会と共催	北井 学 氏 (いなみ野学園園芸学科技術顧問)
はじめての園芸 入門ミニ講座 (3日間)	小松 正紀 氏 (野菜：県立農林水産技術総合センター元農業・加工流通部長) 高見 敬次 氏 (花：いなみ野学園園芸学科講師) 真野 隆司 氏 (果樹：いなみ野学園園芸学科主任)
ひょうご文学散歩 (4日間)	廣岡 徹 氏 (元兵庫教育大学大学院教授)
You Tube 動画配信セミナー (3日間)	山端 秀明 氏 (マウントエッジプロダクション代表) 四海 達也 氏 (元兵庫県職員)



研修旅行「田辺真人先生と行く世界遺産『姫路城』周辺」を実施

令和5年11月21日（火）、今年度のひょうごラジオカレッジ研修旅行「田辺真人先生と行く世界遺産『姫路城』周辺」を実施しました。

当日は天候にも恵まれ、55名の参加者は姫路城大手前公園を出発。城の外観を見学しながら、田辺先生から城の構造、天守、石垣、堀、門などの詳しい説明をしていただきました。

その後、好古園前から紅葉が始まった千姫の小径を歩いて姫路文学館に移動し、「ことばの森展示室」や「司馬遼太郎生誕百年企画展」などを見学しました。

シロトピア記念公園での昼食後、リニューアルオープンした兵庫県立歴史博物館で、田辺先生から講話をしていただきました。その後「ひょうご五国のやきもの展」「ひょうごの祭り」など兵庫県ゆかりの展示を鑑賞し、姫路城の東側から三の丸広場までの散策を楽しみました。

学生の皆さんの交流もでき、熱心に学ぶ気持ちが伝わってくる、有意義な研修旅行となりました。



令和5年度「春のつどい」を開催しました

3月8日（金）、いなみ野学園大講堂において、学生約180名に出席いただき、修了証書授与式及び努力賞表彰式と講演会を開催しました。



当日出席いただいた、本科を修了する65名のうち15名に修了証書が、生涯聴講生のうち年間11回以上課題感想文を提出された761名のうち67名に努力賞が授与され、お互いの努力をたたえ合いました。

毎年楽しみにされている努力賞の副賞は、本年度講師の書寫山圓教寺住職 大樹 玄承先生の色紙「琢磨」を贈呈しました。学問をさらに練り磨いていただきたいとの思いが込められています。



講演会では「落語の い・ろ・は」と題して、笑福亭 扇平先生にお話しをしていただきました。落語の師匠に弟子入りしてからの学びや、演者の技巧と聴き手の想像力で噺の世界が広がっていく落語の魅力などについて、楽しくお話いただきました。

また、久しぶりに会った学友との交流を深め、さらに今後に向けて学ぶ意欲が高まるなど、有意義な春のつどいとなりました。



冬の「オープンキャンパス」「学長文学歴史サロン」を開催しました

阪神シニアカレッジでは、恒例の「クリスマスふれあいコンサート」を令和5年12月22日（金）に開催しました。新入学生募集に先駆けて、地域の方々にカレッジを気軽に訪れ、カレッジを知っていただく機会となる「冬のオープンキャンパス」として、令和3年度以降3回目の開催となり地域の方々に親しまれる催しとして定着しています。

NPO法人ゆずりはの演奏家4名（フルート、ヴィオラ、ユーフォニアム、ピアノ）により、「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」「リベルタンゴ」などの名曲やクリスマスメドレーの美しい音色が奏でられ、最後はアンコールの「ヤングマン」で大いに盛り上がったコンサートとなりました。

コンサートに合わせて、学校紹介や入学生募集案内、クラブ活動体験、屋上実習農園の案内も行われ、約100人の来場者で賑わいました。

当日はNHK大阪放送局による取材もあり、1月にコンサートの模様の一部が放映されました。



12月24日（日）には、田辺学長がプロデュースする公開講座「学長文学歴史サロン」の第4回目が行われました。今回は「忠臣蔵」をテーマに、ゲストとして講談師の旭堂一海さんをお招きして、忠臣蔵にまつわる田辺学長のレクチャー「日本史の中の『忠臣蔵』」に続けて、旭堂一海さんによる講談「赤穂義士伝」、学長とゲストの対談「元禄赤穂事件を語る」が行われました。約100人の参加者は、2時間の長いプログラムにも関わらず、終始熱心に、笑いも交えて楽しく聴講していました。

来年度も「学長文学歴史サロン」を一層充実して開催する予定にしています。



ユースセミナー ウィンタースクールを開催

嬉野台生涯教育センターでは、令和5年12月25日（月）～27日（水）にユースセミナーウィンタースクール ①冬のなかよしキャンプ ②うれしのサイエンス ③どんぐりキャンプの3コースを開催しました。

当センターではユースセミナーサマースクールも開催しており、1年を通じて2回のユースセミナーを開催しています。ウィンタースクールは冬の自然を感じられるプログラムになっています。

「冬のなかよしキャンプ」では、1日目にはじめましての会でゲームやキャンプ歌の練習をしました。最初は緊張していましたが、少し打ち解けられた様子でした。その後、木の名札作りや翌日の野外炊事のメニューを考えました。名札を木で作ることで自然の風合いが感じられ、名札を作った後はお互いの名前を呼び合うことが増え、とても良い雰囲気の中で活動しました。

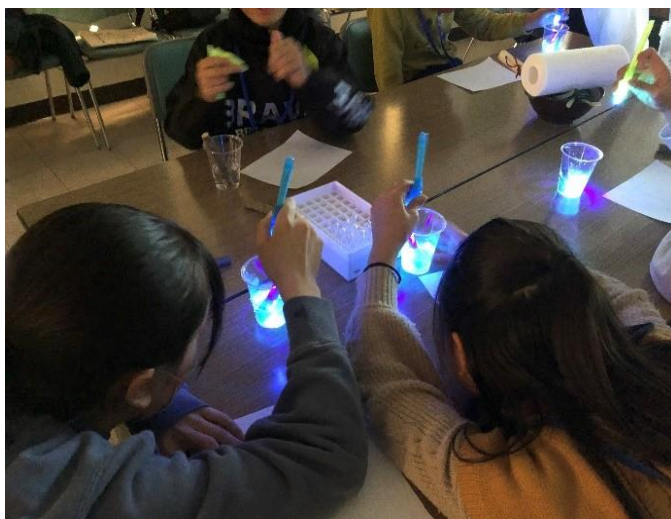
2日目は前日に考えた野外炊事のメニューでシチューやカレーを作りました。前日に時間をかけて考えたメニューを作ること大きな達成感を得られました。野外炊事後は落ち葉で遊びました。たくさんの落ち葉の中からボールを探し出すゲームや落ち葉のかけあいで大興奮でした。この日は夕食後にキャンプファイヤーをしました。



3日目はヒノキの枝でオリジナルキーホルダーを作成しました。作成したキーホルダーを見せ合いながら楽しみました。

「うれしのサイエンス」は、当センターの自然を活かしながら、科学実験を行うコースです。1日目は「ホログラム万華鏡」と「ブラックライトと植物で遊ぼう」の2つの科学実験をしました。光を活用した科学実験であり、きれいな光に魅了されていました。この日は夕食後にキャンプファイヤーをしました。最初は、ゲームで盛り上がり、最後は幻想的な火を囲みながら心落ち着く時間となりました。

2日目は午前中に自然観察しながら枝や木を拾い、火起こし体験をしました。そして、拾ってきた枝や木に火をつけて焚火を楽しみました。午後からは「火山と宝石の実験」など3種類の科学実験を楽しみました。グミを使って噴火の様子を体験したり、河原の砂から宝石を探したり、夢中になって実験に取り組みました。



3日目は「インターネット糸電話・超音波ヘビ」と「LEDをつかって遊ぼう」の2つの科学実験をしました。糸電話を使った実験やLEDを使った光るコマを作成しました。光るコマはとてもきれいに光り、目を輝かせながら集中して作成に取り組んでいました。

「どんぐりキャンプ」では、1日目に自然散策を通じて、自然の物を拾い集め、拾い集めた物を使ってブレスレットを作成しました。この日はクリスマスであったため、サンタさんに向けたプレゼントとなりました。自然散策からどんなブレスレットを作成するかを考えながら、頭を悩ませている様子でした。夕食では火起こしから行い、クリスマスチキンとたくさんのゴロゴロ野菜スープを調理し、クリスマスらしい献立となりました。2日目は落ち葉を使った焚火を行い、焼き芋、焼きリンゴ、焼きバナナ、焼きみかんを作りました。焚火の匂いを残しながら、焼くことで甘さが増し、とても美味しいスイーツが完成しました。プログラムの最後に、ゲームやダンスを楽しみました。

3つのコースを通じて、当センターの冬の自然を感じながら、多くの友達と仲良くなることができ、野外活動を通じて自ら考えて行動していく力を育むことができました。

年2回のユースセミナーは毎年大変好評であることから、来年度も多くの方に参加していただき、更に盛り上がることを期待しています。



西播磨文化会館だより

令和6年 新年文化交流会を開催

1月10日（水）、西播磨文化協会連絡協議会の新年交流会が、衆議院議員山口 壯様、池畑 浩太郎様をはじめ多くのご来賓をお迎えして西播磨文化会館で盛大に行われました。

今回の運営は赤穂市文化協会が担当し、オープニングセレモニーでは同協会を代表して民謡「謙良節」と祝賀の詞「扇舞」が披露されました。その後、萬代西文連会長の開会あいさつ・来賓祝辞等に続いて令和5年度ともしびの賞、兵庫県自治賞、兵庫県功労者表彰、ふるさと文化賞の受賞者計4名2団体（1団体欠席）が紹介され、各受賞者のスピーチには約80名の参加者から祝福の拍手が贈られました。さらに所属する12の文化協会から活動報告並びに新年の抱負が語られ、意見交換を行いました。

今回は久しぶりに参加者全員で会食を共にするなど新年にふさわしく華やかで和やかな交流会となりました。



ゆうゆう学園 趣味の作品展・クラブ作品展

地域の皆さんや入学希望の皆さんにゆうゆう学園（西播磨高齢者文化大学）を知っていただくため、1月19日（金）及び2月2日（金）の2回にわたって地域公開講座を実施しました。

また、この期間中、会館内の美術展示室では学生自治会主催の趣味の作品展・クラブ作品展を開催し、来場者の目を楽しませていました。現役の学園生がクラブ活動で制作した作品に加えてOBや家族による力作も集まり、例年以上に多彩で充実した展示会になりました。



ゆうゆう学園（大学・大学院）報告会

2月22日（木）、ゆうゆう学園大学院では「活動実践報告会」を実施しました。「絵馬を訪ねて」「廃油ストーブの開発」「社交ダンスで健康を保つ」など、専門コース（環境創造・健康福祉・地域文化）ごとに13名の学生が学園生活の集大成として研究と実践の成果を堂々と発表しました。

一方、4年制大学でも2月16日（金）に「活動交流会」を初めて実施し、日頃取組んでいる地域活動や健康づくり等について学年代表の8名が発表しました。車椅子ダンス、海のクリーン作戦、自主防災、保護司の活動など学生たちの多様な活動を知る良い機会となりました。

ゆうゆう学園では、今後もアクティブな学びのあり方を追求しようと考えています。



令和6年度 ゆうゆう学園 入学生募集のお知らせ

令和6年度から西播磨文化会館の指定管理者が変更になることを機にゆうゆう学園（西播磨高齢者文化大学）も内容を一部見直して学生募集することになりました。

すなわち、学習期間は1年間（希望者は2年目以降も継続可能。4年間修了者に県知事より修了証書授与）とするほか、入学定員を設けず途中入学も自由とするなど、より多くの高齢者が気軽に入学できるように工夫しています。もちろん学生自治会主催のクラブ活動や学園祭などの良き伝統は継続し、充実した学園生活を過ごしていただけるようにします。また、講座日以外に実施する一般向けの「生涯学習講座」も興味関心に応じて受講することができます（一部有料）。

入学申込書の受け付けは、3月4日（月）から4月30日（火）まで。入学式・開講式は5月17日（金）です。詳しくは西播磨文化会館までお問い合わせください。

令和6年度
ゆうゆう学園（西播磨高齢者文化大学）
入学生募集

5月入学

ゆうゆう学園はより多くの皆さんに入学していただくために内容を一部変更します。
 ▶ 学習期間は「1年間」です。4年間継続した方には兵庫県加寿から修了証書の授与がされます。
 ▶ 募集定員は設けず、年度途中から入学できます。
 ▶ 登校日以降に開講する「生涯学習講座」も受講することができます（一部有料）。

開講日 毎週24回 令和6年5月17日（金）～令和7年3月7日（金）※原則全曜日

応募資格 中・西播磨地域在住の65歳以上の方。地域活動について関心や意欲のある方

講座内容 教養講座、専門講座（環境創造、健康福祉、地域文化）、学生自治会、クラブ活動、学園祭、観太鼓大会、グラウンドゴルフ大会、地区会活動

受講料 前期12,500円 ※修習費を除く

受付期間 令和6年3月4日（月）～4月30日（火）

申込方法 入学申込書（裏面）に必要事項を記入し西播磨文化会館へ持参又は郵送してください

問合せ 西播磨文化会館
〒674-4311 たつの市御影町宮内458-7
TEL: 0791-75-3343 FAX: 0791-75-0912
URL: <https://aishihar-jishubunka.jp/>
（※郵 電話での受付時間 平日 8:45～17:30）

※ゆうゆう学園は、学校教育法に基づく大学等ではありません。

「みてやま学園新春放談・交流会」を開催しました！

但馬文教府みてやま学園では、1月12日（金）、学生自治会主催で「新春放談・交流会」を開催しました。

多くの卒業生が見学する中、午前中は米寿・喜寿を迎えた学園生をお祝いし、各学年の代表による主張発表が行われました。午後は職員も参加して各学年による歌やダンス等の演芸に続き、民謡、歌謡、コーラスクラブ、同窓会の銭太鼓のステージ発表が披露され、学園生全員参加に同窓生も交じって楽しい時間を過ごし、活気あふれる一日となりました。



「淡路島2023ココだけの文化祭」を開催しました！

淡路市立しづかホールにて令和5年12月17日（日）、「淡路島2023ココだけの文化祭」を開催しました。

淡路地域で保存・継承されている伝統芸能や民俗芸能、淡路島をテーマとした創作芸能や様々なジャンルの文化活動に取り組む団体が出演しました。和太鼓、邦舞、民謡等の郷土芸能やオカリナ演奏、高校生による吹奏楽やダンス、そしてジャズバンド演奏といった多様な団体が、舞台発表等とおして交流しました。また、来場者の方々を含めて、世代を超えた共感の場ともなりました。

ご協力いただいたアンケート、年齢層は20代、30代が少ないものの10代から70代以上までの幅広い年齢層でした。また、出演者用と来場者用ともに、約95%の方々から、「よかった」「とても良かった」という回答をいただきました。

師走のひと時をお過ごしいただいた来場者からは、抜粋ではありますが次のようなコメントをいただきました。「明るく爽やかな文化祭でした。」「いろいろな踊りや太鼓に感動しました。大変、良かったです。」「高校生のダンス、吹奏楽、和太鼓、そしてジャズバンドに元気をもらいました。」「若い方たちのエネルギーをいただいて、明日からも頑張ります。」

舞台発表をとおした交流、さらには世代を超えた共感があったことを、アンケートからもほのぼのと味わうことができました。





「兵庫県いなみ野学園」「ひょうごラジオカレッジ」からのお知らせ

兵庫県いなみ野学園

令和6年度 入学生募集中!

緑豊かなキャンパスで充実したアクティブシニアライフを!

≪大学講座(4年制)≫ ()定員

- ・園芸学科 (100名)
- ・健康づくり学科 (100名)
- ・文化学科 (100名)
- ・陶芸学科 (40名)
- ・陶芸学科専修コース (若干名)

≪大学院講座(2年制)≫

- ・地域づくり学科 (50名)

先着順で受け付け、定員になりしだい締め切ります。
入学要件や講座内容はホームページ等でご確認ください。

お問い合わせは…

(公財)兵庫県生きがい創造協会

兵庫県いなみ野学園

〒675-0188 加古川市平岡町新在家 902-3

TEL 079-424-3342



ひょうごラジオカレッジ

令和6年度 受講生募集

～年齢・住所を問わず どなたでも受講できます～

申込期間 6年2月1日(木)～4月5日(金)

ラジオ関西

AM 558kHz・FM 91.1MHz
(豊岡 AM1395kHz・香美 FM77.8MHz)

放送時間

毎週土曜日放送
(朝7時～7時30分)

ひょうごラジオカレッジは、こころ豊かな人生を過ごすために役立つ講座を各分野の著名な講師によりお届けするラジオ番組です。

お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせは…

(公財)兵庫県生きがい創造協会

ひょうごラジオカレッジ

〒675-0188 加古川市平岡町新在家902-3

TEL 079-424-3343 FAX 079-424-3475

Eメール redio@hyogo-ikigai.or.jp



令和6年3月発行

公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会

〒675-0188 加古川市平岡町新在家 902-3

TEL:079-424-3380 FAX:079-424-3475